

第161回神田学会〈都心トーク②6〉

神田百年企業6

—「不易」と「流行」の先にあるもの

司会：西村幸夫氏（東京大学教授・NPO神田学会理事長）

ゲスト：檜 常正氏（株式会社檜書店 代表取締役 6代目）

鈴木文男氏（有限会社メネフネプランテーション 3代目）

今本義子氏（株式会社ブックハウスカフェ 代表取締役）

日時

2月28日(水)

18:30～20:30 [開場 18:00]

会場

ステーションコンファレンス万世橋 302会議室
(千代田区神田須田町1-25 JR神田万世橋ビル3F)

定員・参加費

定員：100名

※先着順受付のため、定員に達し次第締め切らせていただきます。

参加費

一般 1,500円

神田学会会員 1,000円

学生 500円

※事前お振込み制となっております。お振込先はお申込み後、ご案内をさしあげます。

プログラム

18:30～18:40 オープニング

18:40～19:40 3人のゲストによる講演

19:40～20:10 司会を交えたトークセッション
[司会：西村幸夫氏]

20:10～20:25 質疑応答、意見交換

大好評の老舗トーク企画の第6弾！ 神田にある創業百年以上の老舗の方から、その企業の歴史や経営哲学、将来の展望を学ぶ講演会です。それぞれの企業で長い歴史の中、守ってきたものや変えてきたものがあり、そうしたお話から時代を超えていくヒントを伺います。

ゲストプロフィール



ひのき つねまさ
檜 常正

創業1659(万治2)年、株式会社檜書店代表取締役 6代目。江戸時代より続く能楽関連書籍の出版社。京都で創業し木版印刷、和綴の謡本(能のお稽古に使用する教本)を長年出版してきた。1917(大正6)年より神田小川町に店を構え昨年神田で100周年を迎えた。現在は書籍の他に能楽に関する音源、映像の制作と販売や能公演における字幕サービスなどを行なっている。



すずき ふみお
鈴木 文男

創業1905(明治38)年、有限会社メネフネプランテーション 3代目。鈴木豊吉により鈴木豊吉商店を設立。1907(明治40)年に鈴木テント店に社名変更。1948(昭和23)年に鈴木商工株式会社となり、1990(平成2)年に現在の社名になる。創業当時は登山関係・軍需品が主で、その後、新聞包装布を考案し主力商品となる。現在はハワイに関連した布、ドレス等の製造、販売。



いまもと よしこ
今本 義子

株式会社ブックハウスカフェ代表取締役。創業1902(明治35)年の株式会社北沢書店の末娘として生まれる。株式会社富士銀行本店に勤務した後、実家である北沢書店で長兄の北沢一郎と共に洋書の輸入販売業に携わる。2017(平成29)年5月に北沢書店1階にこどもの本専門店ブックハウスカフェをオープン。神保町で親子連れが安心して立ち寄れる店として注目を浴びる。

お申込み・お問合せ

お申込みは、裏面の参加申込書に参加者全員のお名前、参加人数、領収証の要・不要(要の方は宛名も)を明記し、2月26日(月)までにメールもしくはFAXにてお申込みください。
折り返し事務局より確認のご連絡をいたします。

NPO法人神田学会事務局
(千代田区千代田区神田美土代町3-3 泉国際産業ビル7F)
TEL:03-3259-7550/FAX:03-3259-7555
メール:info@kandagakkai.org
URL:http://www.kandagakkai.org/

FAX. 03-3259-7555 (NPO 法人神田学会)

【会場案内】ステーションコンファレンス万世橋302会議室

千代田区神田須田町1-25 JR神田万世橋ビル3階



【近隣駅からのアクセス】

- ・ JR秋葉原駅 電気街口徒歩4分
- ・ JR御茶ノ水駅 聖橋口徒歩6分
- ・ JR神田駅 北口徒歩6分
- ・ 銀座線神田駅 6番出口徒歩2分
- ・ 丸の内線淡路町駅 A3出口徒歩3分
- ・ 丸の内線御茶ノ水駅 1番出口徒歩8分
- ・ 日比谷線秋葉原駅 3番出口徒歩6分
- ・ 都営新宿線岩本町駅 A2出口徒歩6分
- ・ 都営新宿線小川町駅 A3出口徒歩3分
- ・ 千代田線新御茶ノ水駅 A3出口徒歩3分
- ・ つくばエクスプレス秋葉原駅 A1出口徒歩5分

第161回神田学会参加申込書

お名前: _____ (会員・一般・学生)

_____ (会員・一般・学生)

_____ (会員・一般・学生)

お勤め先: _____

領収証: 要 (宛名: _____) ・ 不要

FAX 番号: _____

E-mail: _____

上記にご記入のうえ、FAXにて 2018年2月26日(月)までにご返送ください。